



2026 年 9 月 18 日

各 位

伊豆シャボテンリゾート株式会社
代表取締役社長 吉村 浩太郎
(コード番号 6819 東証スタンダード市場)
問い合わせ先
取締役経営企画室室長 桑原 亮介
電 話 番 号 03-5464-2380

アニタッチみなとみらいショップエリアリニューアルのお知らせ

当社の子会社である株式会社伊豆シャボテン公園が運営する屋内型ふれあい動物園「アニタッチ みなとみらい」（神奈川県横浜市）は、当社創立 50 周年記念事業として館内売店エリアを全面改装し、2026 年 10 月下旬にリニューアルオープンいたします。本リニューアルに伴い、当施設では初となる「ヒマラヤマーマット」および「パームシベット」が新たに仲間入りし、至近距離でのふれあいや「おやつあげ体験」をはじめとする体験型展示空間を拡充いたします。詳細は別紙の通りお知らせいたします。

☆☆☆伊豆シャボテンリゾート株式会社 50 周年記念事業☆☆☆

屋内型ふれあい動物園「アニタッチ みなとみらい」

2026 年 10 月下旬にショップエリアがリニューアル！

ヒマラヤマーマット・パームシベットが仲間入り

2026 年 9 月 18 日

株式会社伊豆シャボテン公園



イメージ・AI 生成

株式会社伊豆シャボテン公園が運営する「アニタッチ みなとみらい」（神奈川県横浜市）は、伊豆シャボテンリゾート株式会社の創立 50 周年記念事業として、館内売店エリアを全面改装し、新たな展示空間としてリニューアルオープンし、2026 年 10 月下旬より、当施設では初となる「ヒマラヤマーマット」及び「パームシベット」が仲間入りいたします。

「アニタッチ みなとみらい」は、観光やお買い物の合間にふらりと立ち寄れる施設です。今回のリニューアルにより、カピバラやワオキツネザルたちが自由に過ごすエリアとあわせ、さらに多種多様な命の輝きに触れられる施設へと進化いたしました。ショップエリアから生まれ変わった新エリアでは、アニタッチで大人気の「おやつあげ体験」もお楽しみいただける予定です。手を伸ばせば届きそうなほどの至近距離で、「ヒマラヤマーマット」や「パームシベット」を「ゼロ距離」で感じることができます。

当施設は、この新しい仲間たちとの出会いが、ご来園いただく皆様にとって驚きや発見に満ちた、心躍る体験になるよう願っております。また、創立 50 周年という大きな節目を迎え、訪れるたびに新しい感動をお届けできるよう励んでまいります。

※動物の体調などにより、やむを得ず予告なく内容が変更・延期・中止・公開の制限を行う場合がございます。

お問い合わせ先：株式会社伊豆シャボテン公園 企画広報部

TEL:0557-51-1115(代) URL: <https://shaboten.co.jp/>

〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1085-4

ヒマラヤマーモット	パームシベット
	
【英 名】Himarayan marmot 【分 類】齧歯目 リス科 マーモット属 【分 布】ヒマラヤ山脈、チベット高原標高 3000～5500m に生息 【形 態】体長 45cm～70cm、体重 5kg～9kg	【英 名】Asian palm civet 【分 類】食肉目 ジャコウネコ科 パームシベット属 【分 布】南アジア、東南アジア、インドネシア主要島 【形 態】体長 40cm～70cm、体重 2.5kg～4.5kg

営業時間

【平 日】 10:30～19:00 (最終受付 18:30)

【休 日】 10:30～20:00 (最終受付 19:30)

アクセス

〒231-0001 神奈川県横浜市中区新港 2-2-1 横浜ワールドポーターズ 2F 外側デッキストリート

展示動物予定

(約 30 種 300 匹以上) カピバラ、ワオキツネザル、ヒマラヤマーモット、パームシベットなど

伊豆シャボテンリゾート株式会社 会社概要 <https://www.izu-sr.co.jp/>

【設 立】1976 年 1 月 24 日【所 在 地】東京都港区南青山 7-8-4

【上場市場】東京証券取引所東証スタンダード市場 証券コード 6819

【事業内容】伊豆シャボテンリゾートグループ全体の戦略立案、子会社の管理等(レジャー事業)

伊豆シャボテンリゾート株式会社は、1976 年、体感音響機器の商品化と新しい音楽視聴体験の普及を目的として設立されました。2004 年に株式会社伊豆シャボテン公園(当時:株式会社サボテンパークアンドリゾート)の運営に参画。2006 年には、伊豆シャボテン動物公園グループのレジャー施設を完全子会社化し、グループの統括機能を担う体制を構築いたしました。その後、宿泊部門の強化を図るべく、2023 年に株式会社伊豆ドリームビレッジを正式にグループへ迎え入れ、グランピングやホテル事業を確立。現在は伊豆半島最大級のレジャー事業を展開するに至っております。